

ふるさと雫石応援寄附金

2024年度 実績報告書



雫石町 岩手県しずくいし
Shizukuishi Town



Photo：生森山(七ツ森)からのパノラマ（雫石十四景の一つ。写真右奥に位置するのが岩手山。生森山から雫石町の中北西部を望んだ風景。）

CONTENTS

雫石町について	1
皆様から頂いた寄附金	2
寄附金を活用した事業	2
寄附金の実績	4
寄附者の公表	5

Photo：生森山（七ツ森）からの眺望

このたびは、雫石町のまちづくりのために
ご寄附を賜り誠にありがとうございました。
いただきました貴重なご寄附は、秀峰岩手山
をはじめとする美しい山々と自然に抱かれ、
多くの温泉や牧歌的風景のある雫石町が、
これからも雫石らしくあり続けるよう、元気な
まちづくりへの財源として、ご厚志に沿いま
すよう有効かつ 適切に活用させていただ
きたく存じます。

雫石町長 猿子 恵久

しずくいし

雫石町 について

面積 608.82Km² 人口14,877人（令和7年3月31日）



雫石町は、東経140度46分～141度03分、北緯39度31分～39度53分にあり、岩手県の県庁所在地である盛岡市の西方約16kmに位置する、町の四方を山に囲まれ、中央部に水田が広がる自然豊かな町です。町の北側には日本百名山のひとつ「岩手山」が、東側には、日本最大の民間総合農場「小岩井農場」があります。また、県内屈指の温泉地でもある雫石町には、泉質が異なり、お湯の色や周囲を取り囲む風景など、それぞれが独特の趣を持つ10種類の温泉があるほか、アジア初の世界アルペンスキー大会を開催した国際級のグレンデを有する「雫石スキー場」をはじめ「網張温泉スキー場」、「岩手高原スノーパーク」といった3つのスキー場があり、一年中観光を楽しむことができます。



町の花「菊」



町の鳥「うぐいす」



町の木「杉」

「みんながつくる 未来につなぐ ふるさとしずくいし」

本町はこれまで、豊かな自然と美しい景観に囲まれた環境を生かし、歴史・文化を育んできました。また、先人たちが育んできた「結い」の精神は、現代においては「協働」として、ますます重要性を増しています。このようなことから、町民相互の協力により互いに助け合う仕組みである「結い」の精神により、町民一人ひとりがまちづくりに参画し、「ふるさと しずくいし」を未来につないでいくため、「協働」を理念とし、「協働のまちづくり」をすべての分野に共通する視点として、令和2年3月に「第三次雫石町総合計画」を定め、以下の分野毎に目指す姿を定め、まちづくりを進めています。

- 【教育分野】 学びを通して生きがいを感じるまち
- 【保健・医療
・福祉分野】 いきいきと ともに幸せを感じるまち
- 【産業分野】 産業を通じて豊かさを実感し笑顔で稼ぐまち
- 【環境分野】 豊かで誇れる自然を守り育て子どもたちにつないでいくまち
- 【安全安心分野】 みんなでつながって安全に住めるまち

ふるさと雫石応援寄附 について

雫石町では平成20年6月に「ふるさと雫石応援基金」を設置し、ふるさと納税制度による「ふるさと雫石応援寄附金」の募集を開始しました。平成27年9月1日より全面的に内容を見直し、寄附の用途を「子ども・子育て」に関するメニューをはじめとした5つのメニューに拡充し、インターネットによる寄附の受付とコンビニ納入・クレジットカード決済の導入を開始しました。また、雫石町では寄附の御礼として雫石産米のほか町の農産物や特産品を贈呈し、寄附金受領証明書の発行を行っています。

ふるさと雫石応援寄附金

寄附金の総額

592,988,000 円

全国の都道府県から のべ 16,458 件

寄附金額のうち使途方法

子ども・子育て

寄附金額 308,046,000 円

雫石町内で収穫された食材を活用し、温かくて美味しい自校式給食で食育と地産地消を進め、地域社会全体で子育てを支える取組を進めています。町内全ての小中学校において、給食費用を助成する子育て応援給食費に活用しています。また、子どもを産み育てやすい環境の整備、妊産婦や乳幼児の育児・保健指導、子育て相談に関する事業を推進しています。



健康・医療

寄附金額 38,295,000 円

心身に関する各種相談や予防、検診などの支援体制の充実に努めています。また、町民が健やかに暮らせるよう生涯を通じた健康づくりの推進、安心して暮らせる医療体制の整備を進めています。



環境保全

活用金額 43,762,000 円

良質な水資源・森林資源を保全・活用する事業、美しい風景や景観を守り育てる事業、資源循環を促進し持続可能な循環型社会の構築に関する事業に取り組んでいます。



産業振興

活用金額 48,289,000 円

事業者の人材育成と収益性の高い経営基盤の強化、農畜産物のブランド化・販路拡大を進める事業、地域産業の育成による雇用促進と魅力ある特産品の開発・販売促進に関する事業を進めています。



使途を指定しない

活用金額 154,596,000 円

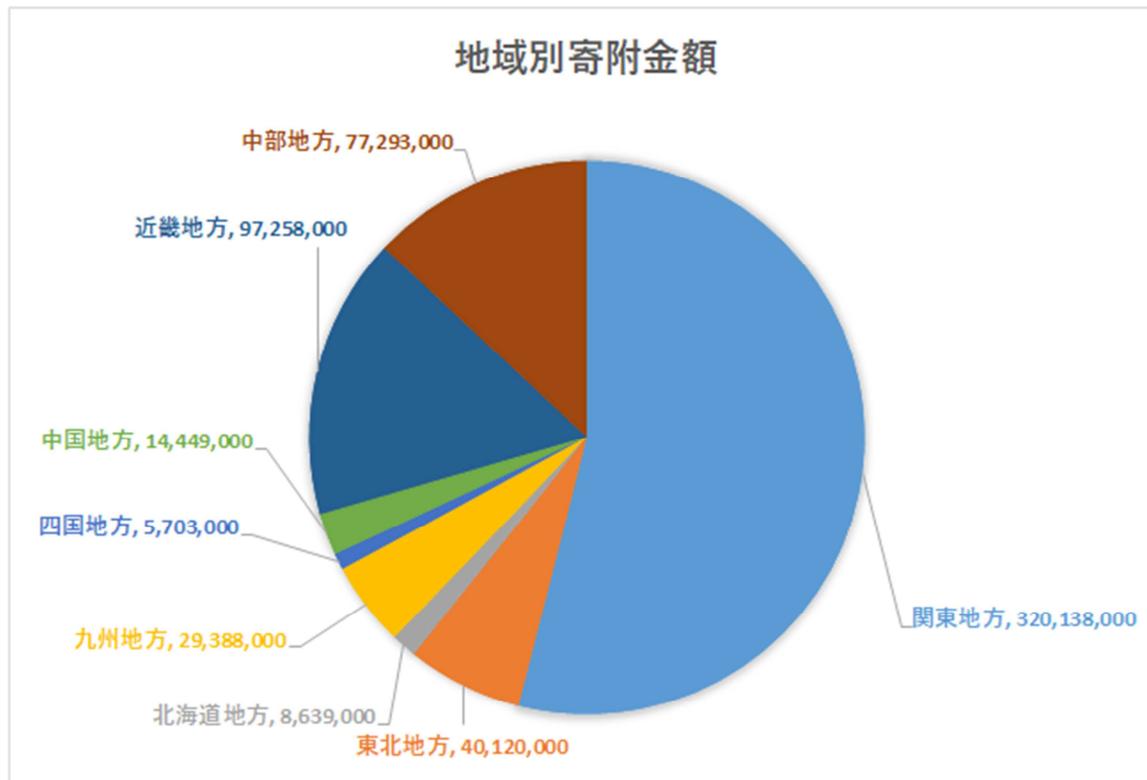
使途の指定がなかったものについては、第三次雫石町総合計画に基づく各分野の取り組みに活用しました。



寄附金の実績

寄附金受入金額の推移

年度	受入寄附金額
平成 20 年度	2,937,000 円
平成 21 年度	3,370,000 円
平成 22 年度	2,964,000 円
平成 23 年度	3,040,500 円
平成 24 年度	3,502,000 円
平成 25 年度	4,293,000 円
平成 26 年度	2,288,000 円
平成 27 年度	79,800,502 円
平成 28 年度	136,940,065 円
平成 29 年度	120,261,172 円
平成 30 年度	106,112,914 円
令和元年度	78,771,000 円
令和 2 年度	346,924,000 円
令和 3 年度	299,628,000 円
令和 4 年度	270,579,710 円
令和 5 年度	453,734,000 円
令和 6 年度	592,988,000 円



寄附者一覧（公表の申し出に基づき順不同で掲載）

橋本 勝	佐藤 美紀子	富樫 佑介
藤村 忠志	高宮 俊甫	中村 博子
西村 智己	佐々 哲平	工藤 凜
鈴木 康生	近藤 源	小出 直剛
長田 敬太	阿南 裕鷹	石田 哲章
田村 早苗	服部 直子	亀田 宗周
西谷 太紀	佐々木 徹	鈴木 寛章
岡 瞳	木原 利彰	渡辺 真史
加藤 房幸	友村 良江	山田 祥弘
高橋 恵理花	鏡畑 長之	上田 裕
山田 亮治	竹廣 良司	富沢 佑介
矢野 和浩	島田 颯野	柳田 愛
菊池 光広	斉藤 智義	
環貫 修	栗原 芳孝	
野村 高博	大橋 直忠	
稲本 憲一	円谷 浩二	
菊地 広基	中村 雄樹	

